

令和7年4月23日

関係各位

(一社) 日本実装技術振興協会
会長 嶋田 勇三

第232回定例講演会のお知らせ

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、日本実装技術振興協会の第232回定例講演会の内容が決まりましたのでお知らせいたします。

今回は会場とWEB会議システム（Zoom ウェビナー）を利用したハイブリッド開催となります。

ご多忙の中恐縮ではございますが、万障お繰り合わせの上、ご参加下さいますようお願い申し上げます。ホームページでも同定例講演会の情報を配信します。

敬具

記

1. 開催日時：令和7年5月22日（木） 総 会 12：30～13：00
定例講演会 13：30～16：45
技術交流会 17：00～18：00

2. 開催方式：ハイブリッド方式

【川崎市産業振興会館第1会議室+WEB会議システム「Zoom ウェビナー」】

（Zoom参加を申し込みされた方には後日、招待メールをお送りします）

川崎市産業振興会館：神奈川県川崎市幸区堀川町66番地20

<https://kawasaki-sanshinkaikan.jp/>

3. プログラム：“半導体実装技術を取り巻く最新動向”

(1) 12:30～13:00	『総会（総会出席のご連絡をいただいた方のみ）』
(2) 13:30～14:30 プログラムテーマ①	『米国の政策推移と今後の要注意テーマ～CES2025のテクノロジートレンドも踏まえて～』 （株）日本政策投資銀行 設備投資研究所・主任研究員 青木 崇 氏 講演内容：日本初の経済安全保障に関する国家シンクタンク立ち上げに従事した視点から、トランプ2.0に至る直近の米国や世界の科学技術政策の推移を再確認し、足元や今後の米国が目指しているテクノロジー分野について説明する。
(3) 14:30～15:00 テクノロジーフィーチャー	『電磁メタマテリアルの効果と未来』 太陽金網（株） 開発部 課長補佐 平尾 大輔 氏 講演内容：本公演では、①狙った周波数を透過・遮蔽させるスプリットリング型共振器の試作実験事例、②狙った周波数を狙った方向に反射させる反射位相制御型の試作実験事例、③その他の課題と未来、について紹介する。
15:00～15:15	－ 休 憩 －
(4) 15:15～15:45 テクノロジーフィーチャー	『液体を思いのままに操る！ものづくりを変えるディスペンス・ハイテクの最先端』 武蔵エンジニアリング（株） 代表取締役社長 生島 直俊 氏 講演内容：いまや知られざるキーテクノロジーから、ものづくりの必須技術に進化した、液体を精密に制御するディスペンステクノロジーは、液体が流れるがごとく、あらゆる産業の最前線・最先端の隅々に浸透している。ディスペンサーの原理とポテンシャルを紐解き、過去・現在に起きた数々のイノベーションを支えた実績と、最先端技術と未来ニーズについて解説する。
(5) 15:45～16:45 プログラムテーマ②	『チップレット時代を見据えたオープンプラットフォームにおける微細加工技術』 東京大学 大学院工学系研究科 電気系工学専攻 教授 三田 吉郎 氏 講演内容：「今度こそ」終焉が見込まれるムーア則の次を求め、また集積回路単体ではできない新機能を実現するために、特定機能をチップ化して物理的に集積する「チップレット」技術が世界的に注目されている。講演者は1997年のTransducers国際会議においてLSIによる高次機能を集積した3次元集積MEMSを提唱以来ライフワークとして機能集積MEMSを研究している。特にバイオ分野へのチップレット応用ならびに自己整合プロセスによってサブミクロンの尖塔構造を作製し、それを意図的ないし意図せず形成される絶縁膜を貫通して電気的接触を確保する「絶縁膜ベネトレーター」においてトップ会議で注目される発表を行っている。本講演ではエネルギー効率向上を

	アあふれる語り口で以上の内容を判り易く解説する。
17:00～18:00	<p style="text-align: center;">－ 技 術 交 流 会 －</p> <p style="text-align: center;">産業振興会館2階「カフェサウダージ」にて</p>

4. 参加費

会 員：無料 企業正会員は1社3名まで（Web会議特例：3名を超える参加者については事務局にお問い合わせください）。また、同じ名前とメールアドレスで複数の方が入室した場合、システム上、同一人物が入室した人数分表示されます。1登録1名様のご利用でお申込みください。
 会員外：22000円／人（不課税）（お申し込み後、請求書をお送りします）

5. 参加申し込み

会 員：会員は別途メールでお送りしているご出欠連絡用紙（企業正会員には登録代表者（連絡担当者）にお送りしています）にご記入の上、E-mailにてお申し込みいただけますようお願いいたします。

※今回、会場とZoomウェビナーのハイブリッド方式での開催となります。お申し込みの際は、参加者それぞれ、どちらの方式での参加をご希望か記載してください。

会員外：ホームページのお問い合わせフォーム（<https://www.j-jisso.org/p/contact.html>）より「お問い合わせ内容」の項目に「第232回定例講演会参加希望」と参加方式（会場もしくはZoom）をご記載下さい。参加申込者と参加者が異なる場合、参加者のお名前とE-mailアドレスもご記入ください。

申込締切日：会 員 令和7年5月13日（火）

会員外 令和7年5月9日（金）

※講演2日前までに、ご参加者各人に招待メールをお送りしますので、ご参加者全員の氏名・メールアドレスをご連絡ください。また、Zoomウェビナーに参加される際には、ご連絡いただきましたメールアドレス・参加者氏名でログインするようにお願いいたします。セキュリティの関係上、名簿と合致しない場合、Zoom定例講演会から退場していただく場合がございます。参加者が変更する場合はご連絡ください。

※今年度から講演資料は、当会ホームページの会員のページ（<https://www.j-jisso.org/member/>）に講演日までにアップいたします。IDとPWが必要ですので講演日前までにご確認ください（企業正会員は貴社連絡担当者にご確認下さい）。今年度より資料の郵送はいたしません。

会員外の方はクラウドで資料共有をいたします。

ご不明な点がございましたら下記までお問い合わせ下さいますようお願い致します。

事務局：一般社団法人 日本実装技術振興協会事務局 担当/相良(サガラ)・太田
 携帯：090-5403-1147 (相良)、090-5301-9467 (太田)
 E-mail: j.jisso.org@gmail.com URL: <http://www.j-jisso.org/index.html>